

客観的な指標の算出方法

4段階の成績評価と GPA (Grade Point Average) 制度を客観的指標として用います。

成績評価

履修した科目については教科概要に記載された成績算出法に基づき、担当教員により評点が与えられ、4段階の成績評価 (A・B・C・F) がなされます。また、合格または不合格のみで評価することが認められている科目は2段階評価 (P・F) が採用されます。

GPA (Grade Point Average)

成績の平均値をより客観的に算出するため、GPAを採用しています。成績評価に応じてグレードポイントに換算のうえ、定められた式によって計算されます。

【成績評価区分】

成績評価	評点	判定	内容	Grade Point
A	100～80	合格	学習目標を達成したものと認められ、優れた成績を示す	4
B	79～70	合格	学習目標の根幹的な部分は達成したものと認められ、妥当な成績を示す	2
C	69～60	合格	学習目標の最低限は達成できたと認められる成績を示す	1
F	59～	不合格	学習目標の最低限が達成できていないと認められる成績を示す	0
P	—	合格	合格または不合格のみで評価することが認められている科目において、学習目標が達成できたと認められるものを示す	対象外

【GPA 計算式】

$(4.0 \times A \text{ の修得単位数} + 2.0 \times B \text{ の修得単位数} + 1.0 \times C \text{ の修得単位数}) \div \text{総履修登録単位数}$

☆総履修登録単位数には F (不合格)の単位数を含む

☆他大学で修得した単位互換科目および認定科目は、GPA の算出から除外する

☆GPA は小数点第 3 位を四捨五入し表示する